

- 日時 第1回 2026年 8月29日（土） 9：30～11：30（9：00受付開始）
第2回 2026年10月24日（土） 9：30～11：30（9：00受付開始）

※1回目と2回目は、体験授業・SSHプロジェクト体験以外は、同じ内容です。
どちらか、ご都合のよい日程でご参加ください。

- 場所 名古屋大学教育学部附属高等学校（名古屋大学東山キャンパス西地区）

- 日程 9：30 「本校の概要紹介（学校長挨拶、学校紹介）」
「募集要項説明」
10：40 「体験授業（本校教員による50分の授業です）」
「SSHプロジェクト体験」

※体験授業、SSHプロジェクト体験の参加希望については、申込時に希望調査を行います。
それぞれの教科、プロジェクトには定員があり、申込順で決定します。また、参加数の少ない講座は、開かれない場合があります。申し込み状況は、随時、ホームページにてお伝えします。

- 11：30 「終了（予定）」（授業終了後、高校検査過去問題集販売 1冊1,200円）

- 参加申込 第1回 申込開始：7月6日（月） 申込締切：8月21日（金）
第2回 申込開始：9月7日（月） 申込締切：10月16日（金）

本校ホームページの申し込みフォームから、申し込んでください。

申込フォーム  <https://mirai-compass.net/usr/ngyueh/event/evtIndex.jsf>

※第1回・第2回ともに申込期間外の申込はできません。



●申込の流れ

イベント申込は、お持ちのパソコン、スマートフォンまたはタブレット端末からインターネットにアクセスし、イベント申込サイトをご利用ください。



※1 初めてお手続きする方は、画面の指示にしたがってユーザID（メールアドレス）を登録し、ログインしてください。

※2 入力内容の誤りに気付いた場合には、「戻る」ボタンを押下し、参加者情報入力画面より修正してください。

● 第1回体験授業 & SSHプロジェクト体験 テーマ一覧

体験授業

国語 「わかりやすく伝える」

話し言葉の特徴を考えて、言葉だけでわかりやすく人に伝えるためにはどのような工夫があるか。考えてみましょう。

社会(地歴公民) 「政治を体感してみよう」

政治と言われると堅いイメージがあるかもしれませんが、身近なネタを題材にして、政策について参加者で話し合い、考えてみたいと思います。

数学 「それってウソ?ホント?」

ウソみたいなホント。ホントみたいなウソ。真実を数学を使って暴いてみましょう。

理科 「見える現象から科学のしくみを探究する ～色素の拡散と濃度勾配を利用した分離実験～」

色素の広がり方や異なる濃度での実験結果を観察し、科学的な視点から探究します。いつも飲んでいる飲料の見え方が少し変わる体験になるかもしれません。

英語 「英語の辞書で遊んでみよう!」

辞書はなんでも知っています。Dictionary world を垣間見てみましょう。

数学プロジェクト「数学を楽しもう」

数や図形の性質から数学の面白さを発見しよう

相対論・宇宙論プロジェクト「宇宙をどうやって研究するのか」

近年、人工衛星や巨大望遠鏡によって観測されたデータが広く公開されるようになり、プログラミングを活用すれば高校生でも研究者に近い形で本格的な研究に挑戦できる時代になりました。本講座では、相対論・宇宙論プロジェクトで取り組んでいる宇宙に関する研究を紹介しながら、研究を進める中で直面した課題や、それらをどのように考え、解決してきたのかについて、皆さんと一緒に考えていきます。

データプロジェクト・グローバルプロジェクト「自分の考えを様々な形で伝える体験」

言葉が通じない世界で、どのように物事を伝えるか考えてみます。また、実際にデータの裏にかくれた理由を考える体験をします。

SSH

●当日の服装・持ち物

制服着用(制服がない学校は、華美でない服装で)

筆記用具、スリッパ(中学校の上履き可)、申込みを印刷した用紙

●各種警報が発令された場合など、緊急時の対応●

当日朝6時に、名古屋市に暴風警報または大雨特別警報が発令されている場合は、オープンキャンパスは中止し、その旨を午前7時に本校ホームページに掲載します。また、止むを得ない理由で中止したりする場合も、同様に本校ホームページに掲載いたします。事前に必ずご確認頂きますよう、よろしくお願いいたします。

●発熱、感染症等につきまして

参加の際には、体調を整えてご参加ください。発熱や感染の疑いの症状がある場合は、参加を見合わせてください。当日の欠席に関しましては、直前でも構いませんので、本校(052-789-2680)に必ず連絡していただきますようお願い申し上げます。